

広島県商工労働局産業振興施策公募型プロポーザル選定委員会
(令和6年度「イノベーション・ハブ・ひろしま Camps」マネジメント業務)
議 事 要 旨

〔 令和6年5月15日
イノベーション推進チーム 〕

「令和6年度『イノベーション・ハブ・ひろしま Camps』マネジメント業務」公募型プロポーザルについて、広島県商工労働局産業振興施策公募型プロポーザル選定委員会（以下「産業振興部会」）での審査を踏まえ、次のとおり最優秀提案者を決定した。

1 最優秀提案者

候補者	株式会社エル・ティー・エス
代表者	代表取締役社長 CEO 樺島 弘明
住所	東京都港区元赤坂1丁目3-13 赤坂センタービルディング14F
契約期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
申請提案額	32,890,000円(予定)

【選定理由】

産業振興部会において、予め設定した審査基準に基づき、応募者から提出された提案書、プレゼンテーション、質疑応答の内容について審査を行った。その結果、重点項目とした「スタッフの適正」や「イベント企画力」において、

- ①安定的に運営するための人員が配置され、質の高いサポートが期待できること
 - ②スタッフ構成から多様性のある対応が期待できること
 - ③会員間の交流やコミュニティ拡大に向けた対応が提案内容から読み取れること
- などの観点から、当該提案が最も優れていると評価された。

2 会議の概要

開催日時	令和6年3月11日(月) 13:00-13:45
開催場所	オンライン(ZOOM)
議題	「令和6年度『イノベーション・ハブ・ひろしま Camps』マネジメント業務」の公募型プロポーザル審査

3 応募者（順番は提案書提出順）

	応募者名	所在地	代表者名
A	株式会社エル・ティー・エス	東京都港区元赤坂1丁目3-13 赤坂センタービルディング14F	権島 弘明

4 「令和6年度『イノベーション・ハブ・ひろしま Camps』マネジメント業務」公募型プロポーザル候補者選定状況

(1) 広島県商工労働局産業振興施策公募型プロポーザル選定委員会

委員長	川野 真澄（広島県商工労働局イノベーション環境整備担当部長）
委員	門永 吉章（広島県商工労働局イノベーション推進チーム担当課長（イノベーション環境整備）） 金田 典子（広島県商工労働局イノベーション推進チーム担当課長（地域産業デジタル化推進）） 藤谷 吉秀（広島県地域政策局中山間地域振興課課長） 大内 貞夫（公益財団法人ひろしま産業振興機構常務理事）

(2) 審査基準及び結果等

「イノベーション・ハブ・ひろしま Camps」が常設拠点である点に鑑み、そのマネジメントを行う本業務においては、年間を通じて継続的かつ安定的に、利用者にハード・ソフトの両面からイノベーションの創発を促す環境を提供する体制を有することが重要であるという観点から、審査項目の中でもとりわけ「スタッフの適正」「イベント企画力」に重点をおいて審

査を行った。各項目の評価については、次のとおり。

事業者名	審査内容
A 株式会社エル・ティー・エス	<p>2. 実施体制 <u>○Camps を1年間安定的に運営するための人員が配置され、また組織的なバックアップが担保されていること</u> ・人員配置の提案が適切であり、コミュニティ活性化や質の高いサポートに期待できる点が評価された。</p> <p>3. スタッフの適正 <u>○ 熱意</u> <u>Camps としてのミッションのなかで、個人として実現したい志や熱意があること</u> <u>○ コミュニケーション能力</u> <u>多様な訪問者に対して丁寧に対応することはもちろん、相手の話に傾聴し、信頼関係が築けること</u> <u>○ 専門知識・経験</u> <u>起業や創業、新規事業開発、又はコミュニティ運営に関するいずれかの知識や経験を有し、「挑戦」を支えるアドバイスができること</u> <u>○ コンプライアンス遵守</u> <u>行政が設置・運営する施設のスタッフとして公共性を意識して行動し、各種法令が遵守できること</u> <u>○ 保有ネットワーク</u> <u>県内のステークホルダーとネットワークを有していること</u> ・新規スタッフにおけるパフォーマンスへの期待と、経験やスキル、熱意など配置されるスタッフのもつ多様性が評価された。</p>

		<p><u>4. イベント企画力</u></p> <ul style="list-style-type: none">○ <u>Camps 会員間の交流を促進すること</u>○ <u>潜在的な顧客に向けて「認知」を高め「訪問」を促し、Camps のコミュニティを拡大すること</u><ul style="list-style-type: none">・ スタッフの経験値が県外も視野に入れた会員定着につながると評価された。 <p><u>6. 経費の妥当性</u></p> <ul style="list-style-type: none">○ <u>経費の内訳が明確であり、妥当な業務価格であること。</u>・ 簡易な項目による経費構成が多く、積算の妥当性が不安視された。
--	--	--